

21 古民家山十邸

提案団体 愛川町都市施設課

建築年度 1883年(明治16年)

おすすめ箇所 主屋及び門

コメント

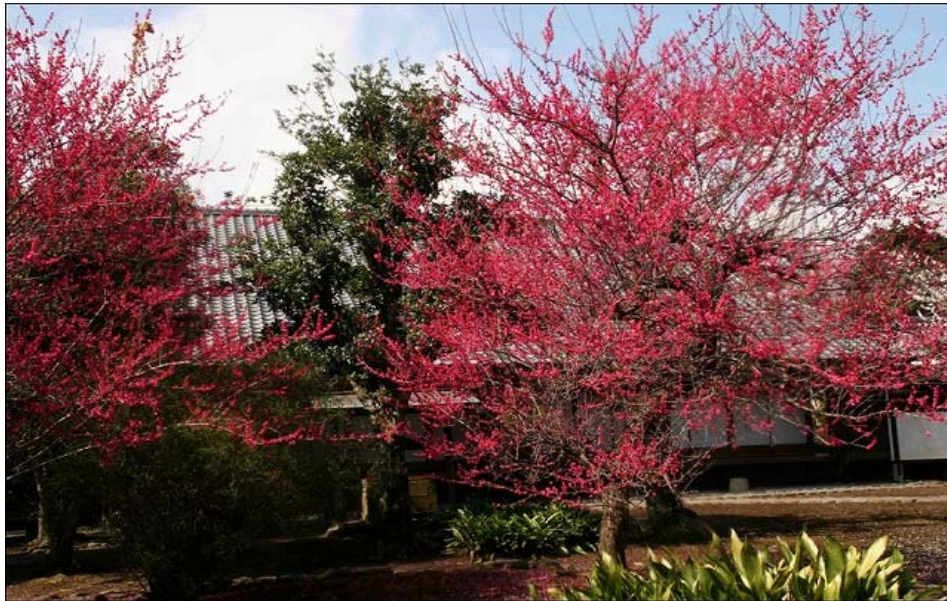
この地方きっての豪農熊坂半兵衛の邸宅として明治初期に建てられました。現町域半原の宮大工の手によるものと伝わります。「山十」(やまじゅう)は熊坂家の屋号。主屋、庭園、蔵、門など、豪農層屋敷の構成要素を、ほぼ当初のまま残しています。門前の旧街道とともに形成される歴史的景観も趣があります。主屋、門に関しては、平成21年、国の登録有形文化財となりました。また、3月頃、邸内裏庭の小さな梅林が見事です。



主屋(式台つきの玄関)



門



裏庭の梅

案内地図



外観写真



小田急線本厚木駅からバス10番「上三増」行き、又は2番「愛川町役場(桜台経由)」行きで、中津「局前」下車、徒歩5分

住所

愛川町中津485-1